

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員

齊藤くに子
区政ニュース

メール:arajcp@tcm-catv.ne.jp
区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/
くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/



2024年8月11日No1361

区役所直通3802-4627

fax3806-9246



★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談 第四月曜日が休日のため

9月24日(火) 18時~

★8月の定例は夏休みではありません。

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活相談は随時対応に応じます。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

定例法律相談は予約制として密の状況をつくるないようにしたいと思います。

宜しくお願ひ致します。

①18:00~18:30

②18:40~19:10

③19:20~20:00

事前にご連絡ください。

EEの反対をどう?!

さくら値上げ/汐入さくら廃止

7月17日の建設環境委員会に「さくらの運賃値上げ」と「汐入さくらの廃止」の報告がありました。

3月末に大幅減便が行われ、一便逃したら30分以上待たなければならない何とかして欲しいの声が多く、区の対応を求めてただけにビックリ!

荒川区が「京成バスの提案やむなし」区議会も日本共産党以外は「残念だが仕方なし」と了承です。

秋の荒川区地域公共交通会議に報告し了承を得るとしていますが、このまま肅々とすすめさせるわけにはいきません。

値上げで収支の改善が図れるとは思えない

3月に大幅減便と160円から180円へ値上げしたばかりです。

「更なる値上げと汐入廃止」でますます利用者が減るのではないか。コミュニティバスから、全面撤退する布石ではないでしょうか。コミュニティバス運行から、全面撤退する布石ではないでしょうか。

日本共産党は、汐入から区役所方面に直結する路線や、利用拡大策の具体化などの提案をしてきました。また区は運行経費を補助し、区民の足を守れと繰返し質問してきました。

運行継続のためには区の補助が必要

近隣区のコミュニティバスの運行状況

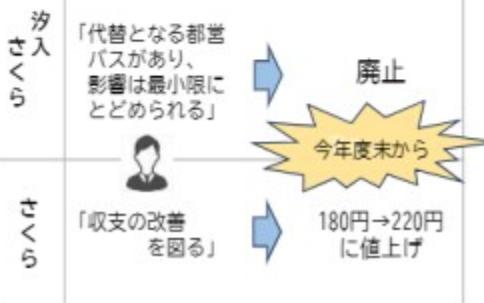
	実施形態	運行便数	区の関連予算(2023年度)	区の関連予算(2024年度)
台東区	区の補助事業(区が赤字補填)	5路線	3億120万円	3億3596万円
墨田区	区の補助事業(収支不足額の全部または一部を区が補填)	3路線	1億8570万円	2億1524万円

台東で、路線廃止提案はないようです。

荒川区は「区内は平坦な地形で公共交通もあり交通不便地域はない」と運行経費補助を出さず自主運行させてきたことが減便・値上げ・廃止に繋がったのは明らかです。

移動の保障・交通は人権です。区は、将来を見越し、実態調査を実施し地域公共交通政策を策定すべきです。

京成バス株の提案



★京成バス株が運行している
コミュニティバス(7月時点)

自治体	コミュニティ名	料金
荒川区	さくら	180円
台東区	ぐるーりめぐりん	100円
墨田区	すみだ百景	100円
八千代市	八千代台コース	170円
流山市	ぐりーンバス (初乗り)	180円
市川市	梨丸号	160円
習志野市	ハッピーバス	160円

京成バス(株)は
「多額の補助金
があったとして
もこの状況は変わらない」として
います。しかし荒川区以外に墨田、



台東で、路線廃止提案はないようです。

荒川区は「区内は平坦な地形で公共交通もあり交通不便地域はない」と運行経費補助を出さず自主運行させてきたことが減便・値上げ・廃止に繋がったのは明らかです。

移動の保障・交通は人権です。区は、将来を見越し、実態調査を実施し地域公共交通政策を策定すべきです。



8月1日から銭湯代値上げ ふろ割200は上がりません

銭湯は地域住民の日常生活に

銭湯の入浴料	荒川区	統制額
大人(12歳以上) 520円 ↓ 550円	「ふろわり200」 65歳以上は 週1回200円 で入浴可能	520円 ↓ 550円
中学生(12~15歳未満) 300円		
小学生(6~12歳未満) 180円	「親子ふれあい 入浴」 毎月第3土曜 朝子での入浴 が無料	200円
小人(6歳未満) 大人1人につき 小人2人まで無料 ※3人目から80円		100円

おいて必要な施設として、物価統制令に基づき、知事が実態調査や東京都公衆浴場対策協議会の意見を踏まえて、料金の上限額を知事が決定します。

この物価高騰の中、公衆浴場の経営を考えると致し方ないと思いますが、銭湯利用者にとっては4年連続値上げは痛手です。

経営の安定と利用者の負担軽減のための対策を東京都としてしっかり検討して欲しいと思います。

荒川区は大人については520円から決定額通り550円に引き上りました。中学生は300円・小学生180円・小人は大人1人に2人までは無料、無料親子ふれあい入浴も、ふろ割200も自己負担200円で継続します。



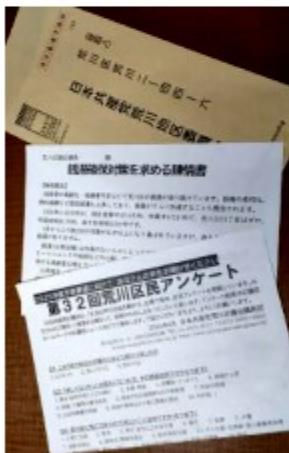
区民アンケートと銭湯署名を各戸配布しました。

7月29日から8月4日の週に、皆さんのお宅に毎年取り組んでいた区民アンケートと銭湯確保対策を求める陳情署名を配布しました。返信用封筒にて返送頂けると嬉しいです。

アンケートに寄せられたご意見は9月9日から開催の9月会議・9月19日~10月2日の8日間行われる決算特別委員会や来年の予算要望書に反映させていきます。



また銭湯署名は11月議会に提出したいと思っていますので、皆さんのご協力をよろしくお願ひいたします。





住民税非課税及び均等割のみ世帯へ 1万円商品券支給のお知らせが届く

小池都知事が選挙投票日一か月前、6月7日の定例会見で発表した「低所得世帯向けに1万円の商品券配布」はいつになるのかと待っていた対象者のみなさん！やっと7月26日当たりに封筒が届いている「この通知大丈夫？騙されない」「どの商品券を選べば良いの？どこで使えるのか」「電子ポイントは使っていないし、WEB申込？どうしたらいいの？」などの問い合わせが次々入った。訪問→説明→ポストに投函で歩いた。

返信ハガキを郵送して商品券申込み後、5週間後位にゆうパックで届く。



どこで使えるか？	
JCB	イトーヨーカ堂・ライフ・赤札堂・マツモトキヨシ・スギ薬局など
バニラVisaギフトカード	セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・イトーヨーカ堂・ライフ・マツモトキヨシ・オーケーストアなど
QUOカード	セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・マツモトキヨシなど
全国共通お食事券ジェフグルメカード	ガスト・デニーズ・ジョナサン・吉野家・モスバーガー・ケンタッキー・てんや・ピザハットなど
Amazonギフトカード	Amazonオンラインショップ
荒川区共通お買い物券	荒川区内共通お買い物券の取扱店

東京都物価対策

くらし応援事業

予算は227億円補正予

算3月6日に議決された

(支給予定額 190億円)

事務委託費 37億円)

通知発送・コールセンター・

商品券等の支給業務等の事

務委託先は博報堂グループ

『博報堂プロダクツ』

都庁舎に映像を投影する

プロジェクトマッピング

を都は昨年2月から行っている。

関連予算は2年間で48億円

と言われ、博報堂プロダク

ツは昨年9月と11月の制

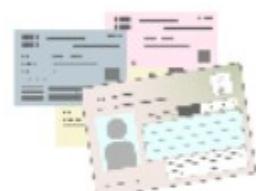
作・運営を行っている。

1万円をお米など食料品や日常品の足しにしたい方が殆どではないか。物価高騰対策/くらし応援と言うなら現金が良かったと思う。

何だかこの事業も大手事業者との癒着があるのではないかと疑いたくなるが…

マイナ保険証がなくても大丈夫です！！

12月2日以降、マイナ保険証を保有していない方には、現在の保険証と同様のタイプの「資格確認証」が申請しなくても届きます。



69才までの方は2年有効・70才から74才の高齢者医療の方は所得確認があるため(自己負担が1割から3割)1年有効で更新されます。

75才以上の後期高齢者医療保険証も同様です。わざわざ資格確認証を発行するのですから、右記意見書のようにマイナ保険証と健康保険証を両立させたら、無駄な事務手続きも経費もかかりませんよね！！

シルバーパスの更新手続き 区役所に問い合わせ殺到

シルバーパスの更新手続きについて、荒川区役所に問い合わせが続いた。

「更新手続きの書類が来た。開封したら締切日まで何日もない。間に合わない」などの声が最初は電話と窓口で200件以上。毎日100件近く続いたが、やっと落ち着いたようだ。

東京都ホームページに「所得確認書類(コピー)の提出期限」が非常に短くなってしまっており、ご不安を生じさせてしまい誠に申し訳ございません。提出期限は、あくまで目安。更新案内に記載の提出期限を過ぎてもお手続きは可能です」とのお詫びが掲載されている。

バス協会が約92万件(1000円の更新)を順次発送したが、地域によっては到着が遅くなり、上記のようなことになった。

シルバーパスの更新手続きを郵送に一本化したうえ、コロナ禍においては提出を求めていなかった所得確認書類(介護保険料納入決定通知書など)を今年度から提出を復活させたため、コピーを取って同封しなければならない。

コロナ禍前は区内7か所で発行手続きができた。以前のように対面での更新手続きもあれば、直接相談できるのにという声もある。

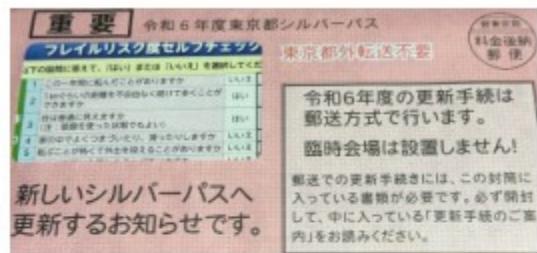
健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書(共産) 自民が賛成するも公明・ゆいの会が賛同せず上程されず

政府は、12月に健康保険証の廃止を強行しようとしています。一方、マイナ保険証の利用率は、いまだ6%台、しかも全国でトラブル、混乱も広がっています。

こうしたなか、日本共産党区議団は6月会議に「健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書」を提案。

幹事長会の協議で自民党は、混乱も広がっており意見書に賛同することを表明。公明党は「区内で混乱はない」と根拠不明の理由で反対。ゆいの会は、「賛同者になれない」との態度。結局共産、自民両会派では3分の2までいかないため、不調となり上程されませんでした。

マイナンバーカードを事実上強制し医療現場に混乱をもたらすやり方は、止めるよう声をあげていきましょう。



2022年

シルバーパス発行枚数

区内17,942枚(1000円と20510円
合わせて)

東京全体では1000円92万枚
20510円98000枚

